

# よりだ議会

## 専門委員の報酬等を含む 条例改正案を可決

### 町長直属の非常勤特別職を設置

#### 第3回定例会

第3回定例会は3月11日から24日まで開かれ、新年度予算、条例の一部改正・停止、補正予算、人事案件等が町より提案され、審議した結果、すべて原案どおり可決しました。

#### 第3回定例会で、町より、経済活性化

等を目的に、町長直属の非常勤特別職「専門委員」を3名設置するとし、これに伴う委員報酬360万円等を計上した新年度一般会計予算案と非常勤職員の報酬及び費用弁償条例の一部改正案が提案されました。

必要性、目的等を問いた  
ました。

町長は、同委員設置に  
関して、庁内での議論不  
足を認めながらも、企業  
誘致の情報収集、地場産  
業の振興等について、外  
部の人材の経験と知識  
を活用し、調査・研究を  
行い、町の活性化につな  
げていくと強調、また、  
現在策定中の新たなま  
ちづくり計画に同委員  
の提言を盛り込む考え  
でいると答弁しました。

なお、人選については、  
学識経験者や行政経験  
者を予定しているとし、  
町職員退職者を充てる  
考えがないことも明ら  
かにしました。

議会は、本会議最終日  
に討論を行い、採決の結  
果、賛成多数で可決しま  
した。(下表参照)

### 賛否の公表

議件名	結果	原 紀夫	山岸政彦	西山輝和	口田邦男	中島里司	森田慎治	奥秋康子	加未良明	妻鳥公一	安田 薫	荒木篤司	伊藤成一	田中勝男
非常勤職員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例	可決	×	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	-

※田中勝男議員は議長のため採決に加わっていません。 ○：賛成 ×：反対

### 専門委員設置における討論

(非常勤職員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例)

#### 反対 安田 薫議員

厳しい財政状況下で、町長直属の専門委員に400万円を使うことは無駄である。新たなまちづくり計画策定にあたっては、外部の力に頼るのではなく、内部をしっかりと固めていくことが大事だと考えるため、反対する。

#### 反対 原 紀夫議員

専門委員の調査・研究を新たなまちづくり計画策定にも盛り込んでいくとしているが、国より、同委員は調査が目的であり、助言等は範囲ではないとの見解が示されており、現行の職員体制下で町民と一体となつて、取り組んでいくべきである。

#### 反対 妻鳥公一議員

専門委員設置は、機構改革を進めてきていたなかで議論する場があったはずだが、今回、突如提案がされた。また、同委員の任期は1年だというが、1年で調査・研究したものが本当に実るか不安である。

#### 反対 中島里司議員

今回の機構改革による増課で、職員数が足りなくなり、専門委員を配置することだが、職員減は財政再建計画時から実施していることであり、想定されていた範囲内である。執行権者と職員が一体となつて取り組めば、現在の職員数でも十分にやっつけられるのではないか。

#### 賛成 口田邦男議員

専門委員設置で天下りが生じ、行政の乱れにつながるのではないかと思ひ、当初は反対だったが、予算委員会の質疑で、それが払拭されたので、反対要因はなくなつた。制度自体は悪いことではなく、むしろ可能性を見出すため、積極的に取り組むべきである。

#### 賛成 奥秋康子議員

未曾有の不景気といわれるなか、企業誘致等に専門委員がどこまで役割を果たせるかは不透明だが、提案後の一般質問等で、本町を何とかしなければならぬという町長の思いは理解した。厳しい財政状況下だが、将来に希望を与えるものとして賛成する。